

令和6年度 指定管理者の管理運営状況に関する評価結果一覧

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価										合計	総合評価	市の評価 総括、今後の課題 (収入確保、経費削減、サービス向上等)	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 (収入確保、経費削減、サービス向上等)
				項目別評価													
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実績	サービス向上	評価結果の活用	目標の達成状況	文化価値の状況						
1	万葉歴史館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	8	6	8	8	4	4	8	6	52	S	実績、報告、現地確認をもとに総括すると、概ね評価できる。 引き続き、万葉ファンの裾野の拡大と観光客の取り込みに努めていただきたい。また、万葉の魅力を発信する取組や、新たなニーズの把握に努めながら、適切な管理運営を行うことを期待する。	令和6年度は、万葉集専門施設である当館の展示機能、教育普及機能、調査・研究・情報収集機能、観光・交流機能の4つの機能の成果を基とした事業を企画・開催し、越中万葉や『万葉集』の更なる普及等に繋がったと評価している。 今後、万葉体感エリアと万葉学習エリアの展示とともに、これまで以上に魅力的な展示や教育普及事業、催しを展開することを通して、万葉を介した本市の文化創造と発信、活性化、交流促進に寄与するよう努めたい。 万葉歴史館を中心とした『万葉のふるさと高岡』と、国宝の勝興寺を訪れる観光客等があること等も踏まえて、魅力的な『万葉集』の展示・イベントの企画・開催、施設の充実等にも取り組みたい。		
2	美術館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	6	4	8	4	3	6	6	43	A	実績、報告、現地確認を基に総括すると、概ね評価できる。 令和6年度は、30周年の節目でありながら、企画展の会期縮小、内容変更をせざるを得ないなど、能登半島地震の影響を受けた。そんな中、幅広い層に訴求する多彩な企画展の開催や、シンポジウムを実施し、一定数の来館者を確保した点について評価する。引き続き美術に触れる機会の創出を図ると共に、企画展の内容を充実させ、来館者数の増加と満足度の向上に取り組まれない。 美術品保護に必要な一定の温湿度環境維持等、削減不可能な経費もある中ではあるが、収入源の確保や費用対効果について意識し、持続可能な運営を図られたい。 施設・設備の維持管理については、展覧会スケジュールや要する費用と共に、展示に必要な機能等を踏まえた上で引き続き市と協議されたい。	能登半島地震の発災により、企画展内容の変更や会期縮小など少なからず影響を受けた1年であったが、同時に開館30周年という記念の年でもあり、多彩な企画展やシンポジウムを開催し好評を得た。 電気料金をはじめ様々な値上げが続く中、収入確保と施設運営にかかる経費をどのように削減していくかが課題である。当館は美術品保護の観点から安定した温湿度環境を保たねばならず、光熱水費の削減には限界がある。まずは委託業務の仕様内容について見直しを図り、経費削減に努めたい。また、事業経費については各種助成金へのエントリーを積極的にし、収入確保に努めたい。 施設・設備の維持管理については、展示室照明の設計調査、再見積を行い、学芸課を含めて共有を図った。元工事で8カ月(工事自体は4カ月)程度要する見込みであることから、今後数年の展覧会スケジュールにも影響することが懸念される。		
3	博物館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	6	4	8	4	3	6	6	43	A	実績、報告、現地確認をもとに総括すると、概ね高評価である。 来館者数の増加のため、その時々の高岡市内の注目されるトピックに焦点を当て展示コーナーを充実させたほか、能登半島地震に伴って歴史資料の消失を未然に防ぎ、常設展にて展示するなど、市民のニーズに応える事業を実施した点は高く評価する。 また、マスコミを積極的に活用した情報発信、費用対効果を意識した事業PR、外部団体と連携することによる体験の機会の創出などの取り組みについても高評価とする。 今後も調査研究を進め、成果に基づく展示や効果的なPRを行いながら、魅力の向上につながる管理運営を行うことを期待する。	新型コロナウイルスが5類移行した後、能登半島地震が発生したが、館として考えられる安全対策を行い入館者数の増加に努めた。 事業の参加定員を増やし特別展、館蔵品展、郷土学習講座、特別講演会、初めての古文書教室、屋上開放、星茶の会を無事に開催することができた。さらに、高峰諒吉別荘「松楓園」資料の常設展示や一部資料の展示替え、伝統産業講習会にも取り組んだことを評価したい。 「博物館に頼むむ会」との連携・協力によって幅広い年齢層の方々に参加いただき郷土の歴史等の教育普及に繋げる事業展開ができた。博物館のファン拡大に努め、郷土の博物館として市民への情報提供に努め、満足いただけたサービスの提供に努めていく。 建物や設備の老朽化が急速に進み建物や設備の故障等が多発した。今後、より一層の安全管理に努めていきたい。		
4	ミュゼふくおかカメラ館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	8	8	8	4	4	7	6	51	S	実績、報告、現地確認を基に総括すると、概ね高評価である。 特に、費用対効果を意識して管理運営を行っている点、まちづくり・ひとづくりの視点から地域や学校と連携している点や、写真展開連事業を含む各種事業の充実と、そのための収入確保に対する課題の明確化に取り組んでいる点を高く評価する。 利用者に寄り添い、きめ細やかなサービスの提供を心掛け、魅力的な施設となるよう管理運営を行うことを期待する。	収入の確保としては、①「年間パスポート」の導入、②各種助成金制度等申請、③その他具体的な手法など積極的に検討し取り組む。 経費削減については①収蔵するカメラ資料等無償の新しいコンテンツ開発、企画、発信、②多角的なPR手法の見直しによる削減、③その他具体的な手法など積極的に検討し取り組む。 人材の確保・育成については当館の機軸を成すものであり、各種研修の実施を含め、資格やスキルにあった待遇改善なども今後の課題とした。		
5	SOHO事業者支援オフィス	㈱えんじゅビル	産業企画課	6	5	4	6	3	3	10		37	B	継続的なPRに取り組むことと、より効果的なPR手法等について検討する必要がある。	認知度を高めるため、情報発信を強化し積極的にPR活動や魅力向上対策を講じる必要があると考えます。		
6	勤労者余暇活用センター	(公財)高岡市勤労者福祉サービスセンター	商業雇用課	6	6	6	7	4	3	12		44	A	施設や自主事業の充実を図ったことにより、コロナ禍以降に減少した利用者数が戻りつつあるほか、自主事業の参加負担金の引き上げなど、収入の確保・施設運営の安定化に努めていることは大いに評価できる利用者の満足度が向上するよう、引き続き努められたい。	(令和7年度の目標)令和7年度は、前年度の利用者数を上回ることを最低目標とし、コロナ禍前の水準に一日でも早く戻れるよう、職員一丸となって努力したい。 (利用者からの要望)高岡市公共施設再編計画を受け、利用者からは閉館を懸念する声が多く寄せられています。近年、利用者数も増加傾向にあり、施設の必要性を感じている方も多いことから、施設の方向性について再考いただけますよう、お願い申し上げます。 (収入の確保)昨今のエネルギーコストの高騰や諸物価の上昇等の影響により、施設の運営コストが増加しています。これに対応し、安定した施設運営を図るため、令和7年度より自主事業の参加者負担金を一律1,000円引き上げます。		
7	職業訓練センター	高岡市技能者協会	商業雇用課	6	6	4	6	3	3	12		40	B	施設の一部に老朽化が見られる中、利用者が気持ちよく利用できるよう自主的な補修を含め、清掃・点検等の環境整備に努められていることは大いに評価できる。 引き続き、利用しやすい環境づくりに努められたい。	各訓練校や組合と協議を持ち、使いやすいうに改善を行っていききたい。また、各組合の講習会や安全教育にセンターを利用してもらいたい。		
10	農業センター	㈱インサイト	農業水産課	5	5	6	5	2	2	10		35	B	施設の管理について、概ね適切に対応いただいており、引き続き、経費削減の取組みを継続いただきたい。 また、コロナ禍の終了から、月1回のマルシェ開催なども通じ、施設の利活用を進めてもらいたい。SNSでの発信も頻繁に行っており、さらに農業センターの有効活用を考えていく必要がある。	清掃活動、エアコンなどの経費削減 来場される利用者さんが快適にご使用いただけるよう今後も管理を徹底させていただきます。 また、SNSを活用し高岡市内外の農業者及び住民へ情報を発信、毎月一回、マルシェを開催することで地産地消の推進・農業体験を通じた食育推進に関心を持ってもらい施設の存在を認識していただきたいと思います。		

11	里山交流センター	里山活性化協議会	地域振興交流課	5	5	8	6	4	3	14		45	A	・催し物など積極的に展開しており、かつHPや市の広報紙に掲載するなど告知にも力を入れており評価している。 ・農産物の店頭販売は地元の方に人気であることを聞き及んでいる。是非、商品の充実化に努めて益々盛り上げてもらいたい。	・施設でのイベント活動をHPに毎月公開し、里山の魅力発信に努める。市内NPO法人との連携コラボによる企画を継続発信していきたい。 (金屋元氣プロジェクトと現在発信中) ・里山農園活動に魅力を感じる若手の一畝オーナーが増えつつあり、さらなるファンの増加に努める。 ・農産物の店頭販売の充実をはかり、生産者、利用者の交流の場が深まることを目標として活動の展開をはかる。 ・押し花展や絵画展を継続企画し、里山の魅力を発信中。
12	まちづくり福岡工房	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	5	5	4	6	3	2	10		35	B	地元住民の休憩所として喫茶コーナーには常にお客様がいらることが分かる。引き続き、固定客を大事にしながら、新規顧客を得られるよう運営に努められたい。	行政、福岡町商店会と連携しイベントや事業に参加して顧客の増加と貸室の利用増加を図っていく。
13	福岡観光物産館	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	6	10	2	6	3	2	10		39	B	にぎわい交流館との一体管理のメリットを十分に活かし、利用者のサービス向上を目指されたい。	観光物産館と隣接している、にぎわい交流館との施設利用を一体と考え、多くの利用者の増加に努める。
14	福岡鯉の里公園	㈱成田養魚園	地域振興交流課	6	6	6	6	3	3	6	4	40	B	特産品の鯉をPRする重要な施設である。 今後も、養鯉に対する理解と関心を深めるために各種イベントを積極的に活用し、周知を図っていただきたい。	施設の魅力の再発見、情報発信による周知を検討し対応していきたい。
15	福岡にぎわい交流館	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	5	7	4	6	3	3	10		38	B	全て一般財源で改修工事を実施するのは難しいが、この案件に最適な国、県等の補助事業がないか模索していきたい。 また、詳細な事業計画、改修設計案、見積等の情報提供も頂きたい。 公民館の料金徴収制度については、関係課等から聞き取りし、情報提供してまいりたい。	前年度と同じになるが、多目的ホールBの利用増に繋がる施設吸着改修をお願いしたい。 教育委員会と協議して光熱費、諸設備の高騰を踏まえ公民館利用者の施設利用無料を一般料金に変更してほしい。
16	五位山交流館	五位山交流館管理運営協議会	地域振興交流課	6	5	6	6	3	2	12		40	B	体験事業の需要増が見込まれるため、地元利用を補う形で都市農村交流の拡充を図られたい。また、参加者と運営それぞれが少ない負担で実施できる行事の企画立案を期待したい。	開催事業について、新規以外にリピーターも多くなり認知度も上がってきていると感じるが、受け入れ側に上限がある。一つの事業について抽選に漏れる方も多く、本当はもっと参加者を増やしたいがスタッフの確保が難しいので現状以上に受け入れることはできない。増やした結果、スタッフの負担が増え、さらにスタッフが減る状態は避けたい。 参加者が来て帰るだけの行事がなく、収穫と里山の幸を味わってもらう行事が多いのも影響していると思う。そのほうが参加者に喜ばれるのは間違いないが。
17	中田コミュニティセンター	中田地区コミュニティ協議会	中田支所	6	5	4	6	3	2	8		34	B	日ごろから、施設の長寿命化及びサービス低下の未然防止を図るため、施設全体の状況把握・適正管理に努め、計画的に改修を進めるため、適正かつ円滑な予算要求を行っていく。	竣工から15年が経過し、常務課職員による定期点検においても修理・修繕を要する箇所が複数見受けられた。今後、計画的に改修を行うための予算要求を進めていく。
18	戸出コミュニティセンター	戸出地区コミュニティ協議会	戸出支所	5	7	8	6	3	3	12		44	A	修繕が必要な箇所については、長期的な視点で計画的に修繕を実施していくことで施設の長寿命化を図りたい。 豪雪時の対策については今後も支所と連携を密に対応されたい。 また地域の活性化につながる施設の有効活用についても、相互に連携を図りながら利用者に愛される施設運営に努められたい。	施設開設から11年が経過し、今後、施設・設備等の老朽化や耐用年数により、大規模な修繕が生じつつある。 また積雪に備え消雪設備のメンテナンスを着実に行うとともに、豪雪時の近隣住民の夜間駐車対応や除雪方法等、駐車場をいかに確保していくか利用者からの苦情が出ないよう対応していきたい。
19	伏木コミュニティセンター	伏木地区コミュニティ協議会	伏木支所	5	6	4	7	4	4	10		40	B	老朽化や能登半島地震による施設の不具合が発生しているが、市への報告や修繕を適切に行った。 伏木コミュニティセンターは、地域住民、地域団体などの利用が多く、地域コミュニティ作りのプラットフォームの役割を果たしている。 年々増加する経費に対応するため、経費削減および収入確保に向けた積極的な取組を行ってほしい。	海岸に近いこともあり、塩害による網戸の腐食やガラス窓の汚れ箇所が出てきている。 修繕箇所が小さくならないよう細かに見回りや清掃に努めている。 事務局閉鎖時間帯（平日の夜間、土・日、祝日）に避難が必要な災害があった場合の施設利用者の誘導体制はどのようにするか（土・日、祝日に大勢の来場があるイベントがあった場合、非常時に守衛一人で対応することは不可能。ホールなどで大型イベントがある場合は、非常時に備えて職員が勤務する必要がある。） 収入確保（使用料の増加）に向けての対応について、現状では地域内の団体及び個人利用では収入増は見込めない。もっと地域外からの利用者が増加するようPRしていく。
20	ふれあい福祉センター	(社)福岡高岡市社会福祉協議会	社会福祉課	6	5	2	5	6	3	12		39	B	利用者の意見や社会情勢に基づきサービス向上を図る取り組みは、今後も継続的に実施してほしい。 収入確保に向けた減免団体の適正利用や商業利用の実態に関する課題については、施設や利用者の性格を踏まえ、在り方の見直し・検討が必要と考える。	経営の効率化を図りながら、利用者の意見や要望を把握するとともに社会情勢を踏まえサービス向上に努めたいと考えている。 減免団体の適正利用（ボランティア活動実態に見合った回数での施設利用など）をどのように考えていくかを検討する時期に来ていると思われる。（ボランティア活動ではないと思える利用内容の場合も減免での利用がみられる。） 施設を利用している団体の中に習字教室など利益を出している団体が恒常的に利用しているが、高岡市ふれあい福祉センター側で多目的ホールの使用料で使用料の加算ができない状態であり安価に利用している状況が続いている。 今後の課題としては、当施設の利用者の方が、公平公正に施設利用できるよう、条例・規則の改正なども含め市と協議していくことが必要と考える。
21	伏木児童館	高岡市伏木児童館管理会	子ども・子育て課	6	6	2	5	4	3	10		36	B	「じどうかんだより」は施設の活動等を周知する重要なツールであるため、内容の工夫を引き続きお願いしたい。 感染症等の対策も、利用者の理解を得ながら継続実施することで、安心して利用できる施設だと感じていただけたと考える。 来館した子どもたちがみな楽しく過ごすことができるよう、年齢に応じた遊具等の環境整備、活動や遊びの提供に努め、今後も地域におけるこどもの居場所としての役割を果たしていただきたい。	児童館の活動等を周知するため「じどうかんだより」の内容の工夫を今後も続けていく。 様々な感染症が流行しているため、検温・手指消毒等の感染予防対策については、今後も利用者の理解を得ながら協力を求めていき、安心して利用してもらえるようにしていきたい。 また、こどもの興味・関心が高まるような活動や豊かな遊びを提供するなど、訪れた子どもや乳幼児が個々に最適な遊びを選び、伸び伸びと楽しめるような環境づくりに努める。 子どもたちが楽しく集える場となるよう努めることで、地域のニーズにも応えていきたい。

22	野村児童センター	高岡市野村児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	4	6	6	3	14		45	A	教室が中止になった際の臨機応変な対応もあり、施設としての魅力が向上し、利用者数の運営目標を達成している。 新型コロナウイルスの5類移行により各種イベントが活性化したことも、利用者増につながった一因と考えられる。 引き続き、利用者にとって魅力ある施設となるよう各教室やイベントの実施を工夫し、利用者増に努めていただきたい。 職員の確保については、市としても可能な範囲で協力したいと考える。	利用者数の増加という点に関しては評価している。リピーターを増やすことを狙い、こどもの関心の高いワークショップを充実させたことや、新たな行事を実施したこと等が効果を挙げていると考えられる。意図したことが結果として出ていることに満足している。 利用者へのサービス向上には施設運営に合致した職員の確保が欠かせないが、賃金や勤務時間、休日等の条件がニーズと合わず、職員確保が難しい状況にある。
23	戸出児童センター	高岡市戸出児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	4	6	6	3	14		45	A	こどもたちが安心して遊べる居場所であると同時に、子育て中の保護者にとっても情報交換や子育て相談の場となるよう、利用者に寄り添った施設運営に努めていただきたい。	児童センターが、安心して遊べるこどもたちの居場所となり、子育て相談の場となるよう、工夫・改善しながら施設運営してきたい。
24	西部児童センター	高岡市西部児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	4	6	4	3	14		43	A	近隣の小学校や地域の母親クラブ、その他関係団体と密に連携しながら、こどもや子育てをする保護者にとって、安全かつ安心して過ごせる居場所となるよう運営に努めていただきたい。	地域の関係団体と協力しながら、こどもが楽しめる安全な環境と安心できる居場所を提供してきたい。
25	急患医療センター	(一社)高岡市医師会	健康増進課	6	6	3	6	6	3	12		42	A	平成26年4月から改築された施設で診療を行っており、患者満足度調査も高い水準を保っている。 更なるサービス向上のため、アンケート調査等市民の声を直接聞く機会を生かし、市民をはじめ住民ニーズに的確に対応していく必要がある。	初期救急医療施設として、適切な診療の提供に努めている。 今後も安定的に医師等を確保していくためには、他医療圏及び公的病院等の協力とともに、医師等の勤務時間や処遇改善等について、検討が必要である。
26	高岡中央駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	周辺施設に勤務する人を定期利用者として呼び込み、イベント時の協力、割引のPRを行うことで時間貸の利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また各種割引制度（あいの風高岡駅利用2割引、身障者2割引、ウイングライニング利用7時間割引、新幹線利用7日間割引）の案内を適切に表示し、利用者へのサービス向上に努めていく。
27	高岡駅前駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	駅利用や送迎者用の駐車場という特性を活かし、回転率を向上できるような努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。
28	御旅屋駐車場	株えんじゅビル	都市計画課	6	5	2	12	2	3	5		35	B	再開しつつあるイベントには積極的にPRして利用者、収入の増加に努めるとともにイベント前中後の利用者の利用状況についても分析を行い、経営改善に向けた意欲をもって管理にあたってもらいたい。	利用者を増やす条件としては、市街地への呼び込みが必須となるが、安全な環境づくりを実施し、利便性向上を図るとともに、利用台数及び料金収入を増加・確保させるために定期券利用者を増やしたい。
29	高岡駅南駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	6	5	2	12	2	3	5		35	B	周辺施設に勤務する人を定期利用者として呼び込み、イベント時の協力、割引のPRを行うことで時間貸の利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、あいの風高岡駅利用2割引の案内を適切に表示し、利用者へのサービス向上に努めていく。
30	新高岡駅前北駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。
31	新高岡駅南駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。
32	新高岡駅立体駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。
33	新高岡駅第1駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。
34	新高岡駅第2駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。
35	新高岡駅第3駐車場	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5		34	B	新幹線利用客が回復しつつあることを踏まえ一層、利用者の増加に努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。 また、「新幹線駅利用割引認証」について案内を適切に表示し、利用者サービスの向上に努めていく。

36	道の駅万葉の里高岡	㈱インサイト	都市計画課	5	16	3	6	4	3	12	49	A	団体客に関しては、能登半島地震の影響が痛手となっている。インバウンド客や個人客の増加傾向。 今後も、利用者の客層、ニーズ、時代の変化、メニューの売上傾向等を分析し、利用者数・売り上げの増加に努められたい。 引き続き、集客に向けてお年寄りから子供まで幅広い世代が楽しめる道の駅をめざしていただきたい。	6年度は、団体バスの立ち寄りが非常に少なかった。震災の影響で和気温泉の旅館の大半が休業状態になっており、ツアーが組めない状況となっている。当館は立地上、能登地域へのツアーの立ち寄りがメインとなっている。対策としては好調なインバウンド客の誘致を発信会を通じて積極的に行いたい。7年度4月から大阪関西万博も開催されており、より多く日本への来訪者が見込まれる。 フードコートに関しては、6年度は爆盛り第6弾、7段を発表、また高岡第一高校とのコラボメニューとして「パンDEスイーツ」の開発を行った。10月の御旅屋人マーケットに出店し生徒と共に販売を行った。 7年度は爆盛り第8段、9段と2回投入予定となっている。また、地元高校生とのコラボメニューも引き続き行っていく。 物販コーナーはドラえもんコーナー、駄菓子コーナーがお客様から支持を得ており、より楽しい売場となるようにブラッシュアップしていきたい。 新規の取り組みとしてはSDGsの一環として取引業者より賞味期限の迫った商品等を集め格安で販売するコーナーを展開、非常に人気のコーナーとなっている。 また、新しい試みとして道の駅で販売しているお土産物を使用したガチャガチャの投入を計画している。 団体客に関しては、能登半島地震の影響が痛手となっている。インバウンド客や個人客の増加傾向。今後も、利用者の客層、ニーズ、時代の変化、メニューの売上傾向等を分析し、利用者数・売り上げの増加に努められたい。 引き続き、集客に向けてお年寄りから子供まで幅広い世代が楽しめる道の駅をめざしていただきたい。
37	道の駅雨晴	(株)ジェック経営コンサルタント	都市計画課	5	16	3	6	4	3	12	49	A	今後も、利用者の客層、ニーズ、時代の変化、メニューの売上傾向等を分析し、利用者数・売り上げの増加に努められたい。 また、地元との連携を強め、地元密着の道の駅を目指していただきたい。 物価高騰の影響により経費削減はなかなか難しいが、削減可能なものから少しずつ削減できるよう努められたい。	サンデーマルシェ ・SNSを利用した出店者募集、申込用紙の改修。 ・マルシェや館内の導線や来館者への案内を充実させること 店外への出店、商品配送 ・物産展やイベント参加 ・連携店への、商品提供 サービスの向上、経費に関しては、平常時でも駐車場が満車になることもあり、駐車場警備費の増加が顕著。人件費、連休の増加などにより、年々経費の増加は避けられなくなっているため、店舗スタッフに負担がかかることが予想されます。
38	おとぎの森公園	森のふれあい倶楽部	景観みどり課	5	7	2	12	4	3	10	43	B	イベント開催等、目標指標を達成に努めている点は評価する。一般利用者の幅広いニーズに応えられるようイベント内容の見直し、変更等も考えていただきたい。 利用者数を維持し、定着させるよう、サービス向上に取り組んでいただきたい。 指定管理者で判断できない場合はその都度市と協議すること。	自分で出来ることは、惜しまずに経費削減と施設改善に努めます。また第三者や関係者の意見を参考・大切に実行します。 イベント活動を立案し充実することで来園者の満足度向上と収入確保につなげていきたいと思えます。また展示物等は人が集まってくるよう創意工夫を目指しています。
39	古城公園（動物園施設除く）	㈱富山興業	景観みどり課	5	6	4	12	4	3	12	46	A	古城公園をアピール、魅力発信のためにイベント実施や独自の取り組みを行っている点を評価する。 またバトロール・点検の実施による老朽箇所の早期発見に努めている点を評価する。 都市公園としての管理運営に加え、国史跡指定として文化財保存の観点も踏まえ、専門家の指示も仰ぎつつ管理を行っていただきたい。加えて、市と協力しながら景観再生プロジェクトをより一層進めていきたい。	・国指定「高岡城跡」を前田利長が築いた当時の高岡城が盛じられる、自然のままの樹木や濠が四季折々の姿を見せる水濠公園として、全国にPRすることで県内外からの誘客を促進する。 ・令和5年からスタートした景観再生プロジェクトに沿った公園の樹木管理により、公園の価値と魅力が益々高まっており、今後このプロジェクトの取り組みに対し協力していく。しかしながら、樹木の高齢化や施設の老朽化が進んでいることから、園内バトロールや施設設備点検等をこまめに実施し、早期発見に努め、速やかな対応を実施する必要がある。
40	古城公園（動物園施設）	(公財)高岡市民文化振興事業団	景観みどり課	5	6	4	12	3	3	12	45	A	イベント実施やホームページ更新等の来園者数増加のための工夫があり、利用者数が目標値より上回った点を評価する。 施設の老朽化については適宜修繕を行う等の維持管理を実施していただきたい。 今後とも、市民の憩いの場となるよう、安全面に留意し、創意工夫をしながら管理運営に努めていただきたい。	施設・設備について、職員による日常点検を実施しているが、老朽化は否めず、職員・業者による部分修理を実施していることから、計画的な更新及び修繕が必要と考える。 動物飼育については、動物福祉を考慮しながら現状施設でできることを日々実施している。 有事の際は、文化振興事業団事務局及び、景観みどり課と協議し対応する。
41	ウイング・ウイング高岡広場	末広開発㈱	景観みどり課	6	4	4	12	2	3	12	43	B	定期的、継続的な利用者を確保していくほか、近年の利用者ニーズを捉え、利用方法の提案等も行っており、利用者数の増加に努められたい。	施設本体との相互利用の促進を促し利用率の向上を図る。 施設一部利用を図り、利用者の利便性を向上させる。 市役所担当課と連携を図り利用許可の状況等の確認を徹底する。
42	雨晴マリーナ	雨晴観光開発・ジョイマリッジ・エリッジ 共同企業体	土木維持課	5	10	2	6	3	3	10	39	B	指定管理者の努力の積み重ねにより、契約率98%を維持できている。 施設の老朽化や破損、係留場の砂の堆積等、いくつかの課題はあるが、高岡市の海洋性スポーツの振興及びレクリエーション活動の普及を図るため、引き続きご協力いただきたい。	現時点で収容可能数104隻中102隻の契約で、現状98%という結果です。震災後船舶を手放す方が多く契約数も減少しましたが営業の結果ここまで回復させることができました。全国的に見ても高い契約率を維持できているのも高岡市関係各所のおかげであると感謝しております。 施設の経年劣化もありところどころ破損箇所が見受けられるようになったが、今後も整備を怠ることなく、施設を運営していきたい。 今後の具体的な運営 ・施設の維持メンテナンス ・海上航行の安全の推進 ・契約者が利用しやすい環境整備の実現に努力する。また、マリーナ係留船舶に対して安全航行を推奨していく
60	文化芸術館	(公財)高岡市民文化振興事業団	生涯学習・スポーツ課	6	5	6	7	3	3	10	40	B	引き続き、経費の削減に努めつつ利用促進を図り、施設の管理運営業務を行っていただきたい。	「高岡市公共施設再編計画」長期（R10-R17）で廃止という方向性が示され、「高岡市公共施設再編計画」改訂版では、令和14年度までに廃止する方針が示された。 平成31年度において、当分の間供用していく施設（経費削減）として意思決定され、事業は廃止となっている。 今後も、貸館として機能不全に陥らないような可能な限り施設の運営管理、及び利用の促進に努めていく。

61	生涯学習センター（ホール部分除く）	末広開発㈱	生涯学習・スポーツ課	6	7	8	7	3	3	14	48	A	中心市街地にある施設であり、多くの方に利用してもらえるような施設の維持・管理や運営が求められてくる。そのような中、コロナ禍以降、利用者数が増加していることはうれしい限りである。 引き続き、利用者が今後も継続的に利用してもらえるよう、ニーズの把握や要望に応じていくよう努めていただくとともに、老朽化が進む施設の大規模修繕が想定されることから、計画的に修繕を行っていただきたい。	開館20年を迎え、古くなった備品の更新等によって利用の維持・拡大を図りたいところであるが、昨今の水道光熱費の大幅な上昇への対応、物価高騰に伴う人件費の大幅な増加への対応を迫られており、備品を順次更新することが難しい状況にある（ただし、不具合のある備品については順次新規購入を行っている）。 R6利用収入に対して、R6水道光熱費と委託人件費はR5比で大幅に増加しているため、利用収入の増加によって支出の増加を吸収することは困難な状況にある。 市民の利用へ支障を来さぬために、関係部署と協議を行い、急増する支出に対応していきたい。
62	生涯学習センター（ホール部分）	（公財）高岡市民文化振興事業団	生涯学習・スポーツ課	6	7	8	6	3	3	14	47	A	利用者数、使用料も目標値を大きく上回っており、引き続きリピーターや新規利用者の獲得に向けた利用促進に取組んでもらいたい。 また、利用者が使いやすい施設となるよう、これまで以上に利用者へ寄り添った対応を心掛けていただくとともに、舞台技術の向上を目指したホールスタッフの育成にも努めていただきたい。 一方、光熱水費の高騰が続いているため、省エネや節電、固定費等の見直しを行い、支出の削減に努めていただきたい。	指定管理3年を終え、安定的に申し込みをいただけるようになってきている。大きな苦情も来ておらず、利用者へ寄り添った運営ができたのではないかと、機材の更新が課題であり、6年度には音響設備の一部改修を行っていたが、まだまだ未改修の部分がいくつある。稼働率が非常に高く、不具合が起きると利用いただけなくなる可能性も出てくること、また安全上にも問題が発生することから計画的な改修計画を立てることが必要である。収入は昨年度よりも増加したが引き続き、リピーターと新規利用者の確保には努めていきたい。付属設備の料金や冷暖房料等を今の情勢に合わせた料金としていくことも検討していかなくてはならないのではないかと。水光熱費は相変わらず高騰が続いており、今後も下がる見通しがない。必要時以外に照明を消灯する等支出の削減にも努めていきたい。
63	市民体育館	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	10	2	6	3	3	10	40	B	施設の存続も含めて、今後の在り方について協議していく。	令和6年能登半島地震の影響による臨時休館は10月末に終了し、11月から通常開館したが休館中に竹平記念体育館へ活動拠点を移した団体もあり、臨時休館前の利用状況までには回復していない。 高岡市スポーツ施設活用・配置計画では、「竹平記念体育館サブアリーナが供用され次第施設を廃止（令和10年度末）とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
64	城光寺野球場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	3	6	3	3	10	43	A	現在第3種公認施設となっているが、施設・設備については、2種並みのものをそろえているため、施設の魅力をPRしつつサービスの向上に努める必要がある。	野球場については、高岡市スポーツ施設活用・配置計画で「施設の取扱いについて、令和7年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
65	城光寺陸上競技場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	3	6	3	3	10	43	A	現在第3種公認施設となっているが、施設・設備については、3種並みのものをそろえているため、施設の魅力をPRしつつサービスの向上に努める必要がある。	野球場については、高岡市スポーツ施設活用・配置計画で「施設の取扱いについて、令和8年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
66	弓道場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	10	2	6	3	3	10	40	A		
67	前庭球場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	10	3	6	3	3	12	42	B	今後の在り方について協議していく。修繕については必要最低限とし、経費を削減する。	高岡市スポーツ施設活用・配置計画では、「施設の取扱いについて、令和9年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
68	万葉スポーツセンター	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	10	2	6	3	3	10	39	B	今後の在り方について協議していく。修繕については必要最低限とし、経費を削減する。	高岡市スポーツ施設活用・配置計画では、「施設の取扱いについて、令和7年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
69	テニスコート	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	10	3	6	3	3	10	41	B	協議を重ねていきたい。	現状維持を基本とし、令和7年度供用開始の人工芝フィールドを有効に運営するための人員配置や運用ノウハウの獲得に努める。また、利用料収益と管理費増額の実績を考慮し指定管理料の見直しを求めていく。
70	サッカー・ラグビー場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	10	3	6	3	3	10	41	B	協議を重ねていきたい。	現状維持を基本とし、令和8年度供用開始の人工芝フィールドを有効に運営するための人員配置や運用ノウハウの獲得に努める。また、利用料収益と管理費増額の実績を考慮し指定管理料の見直しを求めていく。
71	イベント広場	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	10	3	6	3	3	10	41	B	協議を重ねていきたい。	現状維持を基本とし、令和8年度供用開始の人工芝フィールドを有効に運営するための人員配置や運用ノウハウの獲得に努める。また、利用料収益と管理費増額の実績を考慮し指定管理料の見直しを求めていく。
72	竹平記念体育館	（公財）高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	3	6	3	3	12	45	A	協議を重ねていきたい。	現状維持を基本とし、令和8年度供用開始の人工芝フィールドを有効に運営するための人員配置や運用ノウハウの獲得に努める。また、利用料収益と管理費増額の実績を考慮し指定管理料の見直しを求めていく。

74	ふくおか総合文化センター	NPO法人遊・Uクラブ	生涯学習・スポーツ課	6	6	6	6	3	3	12	42	A	厳しい状況が続くなか、経営努力を続けておられることについて、大変評価できると考えている。 施設の設備・機器等の修繕、施設管理料や減免の見直し等今後の在り方について、協議をしていかなければならないと考えている。 昨今の物価高騰の折、機器等の保守点検や管理委託経費等の値上を始め、最低賃金の改定（上昇）も加わり、管理運営経費を捻出することは容易ではない。光熱費の節約等に努めるだけではまかならず、身を削る（人員調整）中での管理運営を強いられている。 当該施設の指定管理料はR4.10月時の積算により5年間の予算が確保されているものと認識しているが、積算時と現在の管理経費には大きな隔たりが生じている。昨今の社会情勢を見れば言わずと知れたこと。にも拘らず行政側は、公的な社会情勢の変動（税率改定等）が生じれば指定管理料の補填もできるが、現状ではできないので、指定管理者の自主努力をもって閉って欲しい旨の返答。 これを受け、先にも記したが身を削るなどして経費を捻出しているが、この対応は、指定管理者制度上から合法といえるのか。最低賃金の改定は公的案件と思うが。 行政に求めるのは、収入確保を指定管理者の自主努力に委ねるだけでなく、行政としても何らかのアクション(姿勢)を示していただきたい。＊事例改正：利用料の改定等 【例】施設利用料の見直しに加え、減免条件や減免率の見直し等。 利用料では、当施設のフィットネス利用区分の「一般」と「満60才以上（高齢者扱い?）」に区分されているが、日本では65歳以上を高齢者と定義されていることを踏まえ、利用料金区分を65才以上に見直すか、区分なしの全て一般とする。 ベースA向上考慮としては、引き続き利用者の視点に立ちチームの許容範囲を逸脱しない中での快適利用に努める。 <課題> 1)竣工後27年を経過し、機器類の耐用年数は既に超え、経年劣化による不具合箇所が多方面に見られる状況下にある。この不具合箇所を復旧しようにも部品自身が無く機器本体の更新が必要な状況にある。この事業は、いつ起きてもおかしくない状況下にある。 事業が発生すれば、施設の長期休館はもちろんのこと、高額な修繕経費の確保が余儀なくされる。 2)R3年度とR6年度に実施した「施設点検」と毎年実施している「設備点検」での改善（修繕）指摘事項について、改善策等が指定管理者に聞こえてこない。この点検は法的に便宜上やっているだけに感じる。予算確保の問題もあると思うが、今後の方向性を示すべきでは。 3)能登半島地震を契機とした避難所開設や運営面における反省、改善点等が協議されていると思うが、施設側には何も聞こえて来ない。果たしてこの状況下で大丈夫なのか。	
75	福岡B＆G海洋センター	NPO法人高岡市水泳協会	生涯学習・スポーツ課	5	8	3	6	3	2	12	39	B	物価や人件費の高騰等、施設運営について厳しい環境は続くと思われるが、会員数の増加等による収支バランスの改善に、今後とも努めていただきたい。 B&G評価の特A取得は指定管理者の努力の賜物であると考えている。特Aの取得について今後とも尽力していただきたい。 こちらでも、できるだけ協力していきたいと考えている。 施設設備の修繕については、緊急性の高いもの・必要なものから順次対応するよう努めていきたいと考えている。 B&G財団に関すること、体育施設の有料化、補助金に関する事等様々な問題について、指定管理者と適宜コミュニケーションを図り、問題解決できるよう努めたい。（体育施設の有料化については、他の体育施設も含めて、検討会議で方向性が決まってからになる） 指定管理2年目となった令和6年度は光熱水費が値上がりすることを見込んだ収支とし、当初からマイナスを想定していたが、予想より支出が増加した。 マイナス収支を回復するひとつの手立てとして、心苦しいながらも自主事業の受講会費値上げを実施したことで、昨年度と比較して増収とすることができた。昨今では、悪い事の会費も上昇傾向にあるが、サービス向上の観点からも、会費の値上げは極力避けたいと感じる。 施設管理においては、B&G評価の特A取得、施設利用者数の増加など、良い結果が残せたと感じている。 令和7年度は、少額でもプラス収支となるよう運営に臨む。しかし、すでに施設設備に何点か不具合が生じており、どこまで支出を抑えることができるかが課題。運営に支障がないよう優先度を決めて順次行っていく方針。 貴市への要望としては、収入確保に繋げるため、以前より訴えている体育施設の有料化を進めていただきたい。また、指定管理期間中に指定管理料の見直しを難しいとは思いますが、昨今の情勢を鑑み、今後の指定管理料や補助額の算出・決定方法について改めて見直しの検討をお願いしたい。 併せて、B&G評価において2年連続の特A評価獲得に向け、今年度も貴市のご協力を賜りますようお願いいたします。	
76	福岡歴史民俗資料館雅楽資料展示分室	㈱ウエルカム福岡	生涯学習・スポーツ課	6	6	4	6	3	3	4	4	36	B	料金収入がないため財源が限られる中、経費削減に努め、関係団体と連携の上事業を実施している。 季節に応じたイベントの実施など、施設の利活用促進に努めており、今後も来館者の増加を目指して事業を行っていく。 経費削減に努めているが、最低賃金の上昇の影響により給与増加により、現状で指定管理料内での運営は難しい状況である。 参考（指定管理料）2,879千円に対し（給与手当）2,209千円（対前年237千円増加）
77	福岡テニスコート	NPO法人高岡市水泳協会	生涯学習・スポーツ課	5	8	3	6	3	2	12	39	B	福岡B&G海洋センターと同様 福岡B&G海洋センターと同様	
78	西明寺パークゴルフ場	西明寺自治会	生涯学習・スポーツ課	5	12	2	6	3	3	10	41	B	利用者の方が安全にプレイしていただけるよう、今後も努めていただきたい。 また、新規利用者数の増加のための自主事業の企画についても、今後とも取り組んでいただきたい。 西明寺パークゴルフ場が今後も持続できるよう、努めていただきたい。 地球温暖化に伴い酷暑日が増えてきている。当施設は、直射日光を浴びながら、屋外でスポーツをする施設である。利用者は高齢者がほとんどで、熱中症リスクが高いといえる。安全にプレイしてもらうには、どのような設備が必要か、どのような援助ができるのか、万一の場合にどのように対応すればいいのかが、常に考えていきたい。 物価高騰の中で、経費削減にも限界があり、決められた指定管理料内でこれまで通りのサービス（コース管理、従業員の賃金等）をしていくことが難しくなっている。 新規の利用者を増やすにはどのような手立て、企画が必要か熟慮していきたい。	
79	グラウンド・ゴルフ場	高岡市グラウンド・ゴルフ連盟	生涯学習・スポーツ課	5	12	2	6	3	3	8	39	B	さまざまな大会を開催し、集客を図っているのは評価できる。施設利用者が利用しやすい環境づくりに今後も取り組んでいただきたい。 さまざまな大会を開催し、集客を図っている。 他市の方々も高岡市連盟の会員になってもらい、大会に参加してもらっている。	
80	鎗物資料館	金屋町自治会	文化財保護活用課	7	6	6	7	3	3	6	8	46	A	NPO法人金屋町元氣プロジェクトについて、来年度から自治会全員が参加するという話も聞いている。将来的に管理主体をNPO法人に移行することも解決策であると考えている。 自治会運営のための、施設の収支は過不足なく均衡である必要がある。昨今の物価上昇の中では対応が難しい面もあり、市におかれてはこの点でご助力をいただきたい。

81	伏木北前船資料館	伏木観光推進センター	文化財保護活用課	7	6	6	5	2	3	5	2	36	B	地域の賑わい創出に寄与するため、伏木地区の特色ある歴史・文化を紹介する拠点施設として、集客力や利用者サービスの向上に努めていただきたい。経費削減策については、相談していただければ、改善策を共に検討する等の対応は可能である。 新たな指定管理基本協定はR9～となるが、早期に指定管理替えに向けた協議をする必要があるとみられる。	物備高騰や震災に伴い推進センターの独自財源である地域からの会費も増額することも出来ず経費が圧迫しており、経費の削減や集客力向上が必要である。 職員の高齢化など影響を加味した、将来の運営についても検討していく必要がある。
82	伏木気象資料館	伏木観光推進センター	文化財保護活用課	7	6	6	5	2	3	5	4	38	B	地域の賑わい創出に寄与するため、伏木地区の特色ある歴史・文化を紹介する拠点施設として、集客力や利用者サービスの向上に努めていただきたい。経費削減策については、相談していただければ、改善策を共に検討する等の対応は可能である。 新たな指定管理基本協定はR9～となるが、早期に指定管理替えに向けた協議をする必要があるとみられる。	物備高騰や震災に伴い推進センターの独自財源である地域からの会費も増額することも出来ず経費が圧迫しており、経費の削減や集客力向上が必要である。 職員の高齢化など影響を加味した、将来の運営についても検討していく必要がある。
83	土蔵造りのまち資料館	株はんぶんこ	文化財保護活用課	7	7	8	5	4	3	7	4	45	A	状況については理解している。担当課として空調設備確保に向けて引き続き働きかけていきたい。	現在目標値は達成しているが、現状維持ではなく上昇目標であるため、さらなる利用促進が求められている。当施設は、空調設備がないため、夏場の利用に難があることから利用促進のためには空調設備の設置が必要である。また、令和7年6月1日から職場の熱中症対策が義務化されるが、夏場の室温が31℃を超えているなど熱中症の危険がある状況と当社は認識している。